

第2期させぼ観光大使を  
よろしくお願ひします！



第2期「させぼ観光大使」に選ばれた田崎愛子さん(左)と、福蘭由貴菜さん(右)。8月3日(土)に選彰式が行われ、以降2年間、市内外のイベントなどで佐世保の魅力を多くの人に伝えていただきます。市民の皆さんの応援をお願いします。

佐世保市学校給食センター  
開所記念式典



8月6日(火)、佐世保市学校給食センターが開所しました。本格稼働は9月からの予定で、以降は完全給食未実施だった15の中学校で給食が提供できるようになります。朝長市長は記念式典で「中学校給食は市長就任時からの願い。安全で、安心して食べられる、おいしい給食を提供し、食育の更なる推進を図ります」とあいさつしました。



日本音楽

アルカスSASEBO) 7 楽しい口調で県北合同チームの紹介を行ったチームメンバー 8 演奏の合間に準備してきたボードを披露する県外から参加した生徒たち

**日本音楽部門**  
**9** 本番前に練習する佐世保南高邦楽部の部員(8月3日、市民会館)  
**10** 本番に臨む直前に声を掛け合い、気持ちを一つにする邦楽部の皆さん  
**11** 本番での演奏を終え、感極まって抱き合う生徒たち

**合唱部門**  
**12** 308人が参加した長崎県合同合唱団(8月4日、アルカスSASEBO)  
**13** 合唱部門の最後を飾り、「西海讃歌」を熱唱する合同合唱団

※写真部門は7月31日、ハウスステンボスで撮影会が行われました。



合唱



書道

高校生の文化の祭典、「第37回全国高校総合文化祭(長崎しおかぜ総文祭)」が7月31日(水)から8月4日(日)まで県内15市町で開催され、全国から約3400校、約2万人の高校生が参加しました。本市では期間中「吹奏楽」「合唱」「日本音楽」「書道」「写真」「特別支援学校」の6部門が開催され、市内各所でステージ発表や作品展示、交流会などが行われました。

**書道部門**  
**1** 全国から約3000人の生徒が参加した交流会(8月1日、コミュニティセンター小体育館)  
**2** 和紙に平和へのメッセージを揮毫する生徒  
**3** メッセージを灯籠の木枠に貼る生徒たち  
**4** 会場の照明を暗くして行われた点灯式  
**5** 書道部門の生徒実行委員長を務め、大会の準備に約2年間携わってきた椎山愛菜さん(佐世保西高3年)。大会終了後、「同じ班になった生徒が「長崎に来て良かった」と言ってくれたことが本当にうれしかった」と話しました。

**吹奏楽部門**  
**6** 県北地区の吹奏楽部の生徒が合同で参加した吹奏楽部門(8月2日、



吹奏楽



(上) JR佐世保駅構内に設置された総合案内所。スタッフは佐世保南高生で、案内所は佐世保工業高の生徒が製作しました(下) 7月31日、オープニングイベントで和太鼓の演奏を披露する佐世保特別支援学校の生徒たち(JR佐世保駅前広場)

フォトピックス

長崎しおかぜ総文祭

